『木曜オンライン・聖書の学び』　　エリヤの生涯

5 月 19 日

神はエリヤをバアル礼拝の本拠地ともいえるシドンのツェレファテに導かれました。シドンはイスラエルにおいてバアル礼拝が国教のように盛んになった原因者ともいえるアハブ王の妻イゼベルの出身地でした。主はそのような所へエリヤを導き、おまけにその地の「やもめによって養わせる」と言われたのです。にわかには信じ難いことでした。しかし、先にケリテ川のほとりで「烏によって養う」と言われ、その言葉の通りにしてくださった主を体験的に知るエリヤは、今回も直ちに主のことばに従ってツェレファテまでやってきました。

幾日も野宿を重ねてようやく町の門に着いたエリヤは、たきぎを拾い集めている女を見かけました。この女こそ主がその地でエリヤを養うために備えておられたやもめでした。

彼女は初対面のエリヤのことばに従ってわずかに残った粉をもって焼いたパンを彼のもとに届けました。その時から飢饉の地にあって約 3 年間、食物が供給され続けるという神の奇跡が始まりました。その後、やもめの息子が急死するということが起こりましたが、エリヤの祈りを通して神は息子を生き返らせて下さいました。主の御業を目の当たりにしたやもめは、エリヤが「まことに神の人であり彼の口にある主のことばは真実です」と告白し、主に栄光を帰しました。

〖I 列王記 17 章 8～24〗

1. 神の言に信仰の従順する者によって主の御業が表される
2. 神は無限の供給者である
3. 人生に起こる様々な出来事の中に主の主権を認めること
4. 神には自然を治め、人の命と死をも支配する権威がある
5. エリヤは主に遣わされ、いのちを届ける使命を果たした

2022 年 05 月 22 日

週　報

§ 今年の教会テーマ
「継　承」

§ 今年の主題聖句

「いつも喜んでいなさい。たえず祈りなさい。
すべての事に感謝しなさい。」 1 テサロニケ 5:16-18

〒513-0035　鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人　日本ネクスト･タウンズ･クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145

本日の礼拝メッセージ　　「裏切る者にはならないように」
聖 書 箇 所　　ヨハネ 13:18～30、詩篇 55:12～15
41:9　Ⅱサムエル 15:30-31、16:23

1．信頼していた人を裏切ることほど残酷なことはない
・人間はその罪性と弱さのゆえに時として裏切りという行為をする
ダビデ王を裏切った参謀のアヒトフェル　Ⅱサム 16:23
・深く信頼していた者に裏切られたダビデの苦悩の深さは計り知れないものであった。
詩篇 55:12　まことに私をそしっているのは敵ではない。
それなら私は忍ぶことができる。
私に向かって高ぶっているのは私を憎む者ではない。
それなら私は身を隠すことができる。
13　それはおまえ。私の同輩私の友私の親友のおまえなのだ。
＊イエスを裏切ったのはユダだけではない。
マタイ 26:21～25

2．しかし、神は信頼する者を決して裏切ることのないお方です。
＊イエス様は弟子たちがご自分を裏切ることを知っていたが、
彼らを最後まで愛された。(ヨハネ 13:1)
Ⅱテモ 2:13　私たちが真実でなくても、キリストは常に真実である。
ご自分を否むことができないからである。

3．裏切る者とはならないためには
①何よりも思いを守る　箴言 4:23　ヨハネ 13:2
「何を見張るよりも、あなたの心を見守れ。
いのちの泉はこれから湧く。」
②自分の意思や頑張りに頼らず、むしろ自らの弱さを主の前に覚えつつ、どこまでも真実な主に心からより頼むことです。
Ⅰコリ:9 **神は真実です。その神に召されて、あなたがたは神の御子、私たちの主イエス・キリストとの交わりに入れられたのです。**

〖報　　告〗

※ 先週、日曜日の午後には多くの兄姉の奉仕によって教会駐車場や花壇の除草や排水溝の泥除けなどの作業がなされました。兄姉の奉仕に感謝します。

※ 本日、輝子伝道師は津島福音教会で礼拝説教の奉仕をします。また来週 29 日の日曜日、岩井牧師はシオンライフチャーチで礼拝説教の奉仕が予定されています。お祈りください。

※ 現会堂は建設からこの秋にはちょうど 30 年を迎えようとしています。昨年より玄関口の手すりを取りつけるなど、必要を覚える事がらに対応してきていますが、今後は水回りなどの劣化した器具の取り換えや修理などに掛かることとなっています。

※ 「オリーブライフ」の 6 月号が届きました。6 月号にはロシアによる侵略戦争の中にあるウクライナからイスラエルに避難してきた人々の様子やロシアのウクライナ侵攻に関わる反ユダヤ主義などについてのレポートや解説記事が掲載されています。

〖メモ〗